

1 事業概要

		課名	財政課	事業No.	8
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画				
	法令・例規等			地方自治法 飯田市財務規則	
事業目的	対象	市が締結する契約及び公有財産（主に普通財産）			
	意図	より公正で公平な契約の推進と公有財産(主に普通財産)の維持管理及び有効活用の実施			

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	【入札・契約業務】 ・入札参加者の審査・登録を行いました。 ・適正な入札の執行に努めました。 ・財務規則に基づき業者選定審査委員会を開催し、対象となる案件の入札手続きの公正・透明性を確保しました。 ・公契約に関する基本方針に基づき、入札方法等の改善に取り組みました。 【財産管理業務】・普通財産の適正な管理を行うとともに、遊休資産の処分を行いました。 【地方公会計】・統一的な基準による地方公会計制度に基づき、財務諸表を作成し、公表を行いました。		契約事務					1,894			
			優良建設工事表彰事務					152			
			財産管理事務					3,091			
			地方公会計事務					1,621			
			財務関係管理事務					121			
					その他の経費			0			
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	入札件数 (建設工事及び関連する業務)	件	250	271	250	295	250	273			
	遊休資産の処分	件	1	2	1	2	1	2			
	地方公会計制度による財務諸表の公開	回	1	1	1	1	1	1			
1年度決算(千円)	予算額	7,667	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	6,879	(そ)建物火災保険地元負担金 308千円 (そ)境界調査測量業務負担金 185千円								
	財源の状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	493								
一般財源	6,386										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	3	10	1	7,667	6,879	財産管理費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	<ul style="list-style-type: none"> 公契約に関する基本方針に基づいて、契約制度の公正かつ適正な運用を図ることが必要です。 公有財産(主に普通財産)の適正な維持管理を継続するとともに、遊休財産の処分に向けた取組が必要です。 地方公会計は財務諸表の比較・分析に加え、公共施設マネジメントや予算編成等に活用できる仕組み作りが必要です。
上記の課題解決のための有効策	<ul style="list-style-type: none"> 現行の契約制度の運用状況を検証し、より公正かつ適正な運用に向けた改善を継続して行います。 公有財産(主に普通財産)のうち、有効な活用が見込めない財産の計画的な処分方法を整備します。 地方公会計では、財務諸表の作成スケジュールを前倒し、予算審議の前段で議会等に示せるよう整備を進めます。
次年度に向けての取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 総合評価落札方式の検証を進めるとともに、プロポーザルガイドライン作成等について検討し、改善を図ります。 公有財産(主に普通財産)の現状を把握し、有効な活用が見込めない財産の処分方法の確立に向けた検討を行います。 引き続き財務諸表の作成及び公表を継続するとともに、分かりやすく活用しやすい情報の提供を行います。